

# 指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	豊平区土木部維持管理課(851-1681)
-----	-------	-----------	-----------------------

## I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①月寒公園 ②吉田川公園	所在地	①豊平区美園10～12条7～8丁目、月寒西2～3条4丁目 ②豊平区月寒東3条19丁目
開設時期	①昭和36年4月1日②昭和59年3月31日	延床面積	①218,375㎡ ②56,508㎡
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	月寒公園、吉田川公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①野球場、テニスコート、パークゴルフ場、ボート池 ②多目的広場、テニスコート、パークゴルフ場		
2 指定管理者			
名称	月寒公園パークライフコンソーシアム((公財)札幌市公園緑化協会、(株)四宮造園)		
指定期間	平成31年(令和元年)4月1日～令和6年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数:2 複数施設を一括指定の場合、その理由:①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(野球場、テニスコート、パークゴルフ場、貸ボート)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数:2 複数施設を一括評価の場合、その理由:同一の指定管理者で維持管理しているため。		

## II 令和4年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼月寒公園及び吉田川公園の管理運営に係る基本方針を、以下の通り策定した。</p> <p>①平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>②関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映とその発信に努め、開かれた管理運営による安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>③資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>④コミュニティ活動の拠点の一つと位置付け、市民や関係諸機関との連携を強化し、資源の積極的な活用を図り、集いの場としての魅力を高める。</p> <p>⑤都市における多様な環境圧の下、みどりの保全と環境負荷の低減を目指す。</p>	<p>公園の設置目的に沿って策定した基本方針に則り、コンソーシアム間の連携を図りながら遂行できた。</p> <p>月寒公園市民協議会を始めとする市民団体や、大学等関連機関と連携しながら、多様な事業に取り組み、コミュニティ活動の拠点としての機能を果たすことができた。</p>	<p style="text-align: center;">A B C D</p> <p style="text-align: center;">B</p> <p>基本方針に則り、業務が遂行されていると思われる。引き続き方針に則った管理運営に励んでもらいたい。</p>

<p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底した。全職員対象の「接客・サービス講習」、コンソーシアム合同の「バリアフリー講習」を実施し、平等利用に対する意識の徹底を図った。</p> <p>▼パークライフセンターで車椅子とベビーカーの無料貸し出しを行った。</p> <p>▼パークライフセンターは、授乳室の利用頻度が高いことから、空室サインの掲示を設置し、安心して利用できるように努めた。</p> <p>▼公園ホームページは、4か国語対応で公開している。(日本語・英語・韓国語・繁体字・簡体字)</p>	<p>方針に沿って、適正に実施することができた。</p> <p>アンケートの接客満足度が96%と高く、昨年度の93%から3%上昇した。研修の成果が表れていると捉えている。</p>	<p>適正に実施されている。今後も適切な対応や工夫を行い、多種多様な公園利用に対応してもらいたい。</p>
<p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>▼緑化協会は北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)、四宮造園はISO14001を運用し、目的・目標の達成に向けて取り組んだ。全スタッフを対象に研修を実施するとともに、電気使用量削減等の環境目標について、毎月の測定結果を掲示し、情報共有を図った。</p> <p>▼環境への負荷を軽減するため、パークライフセンターに設置された薪ストーブを有効活用した。</p>	<p>方針に沿って、適正に実施することができた。</p> <p>薪ストーブの燃料に伐採木を活用することで、植物系廃棄物の削減と電気使用量の節減につながっている。</p>	<p>引き続き高い意識をもって取り組んでほしい。</p>
<p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <p>▼業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定め、円滑な管理運営を行った。</p> <p>▼コンソーシアムの連絡会議を毎週定例で実施し、情報共有と円滑な管理運営に努めた。</p> <p>▼公園作業や市民協働の経験と実績があるスタッフを、継続して雇用し、管理運営を行った。</p> <p>▼研修計画に基づき、個人情報保護講習、普通救命講習、コンソーシアム合同の防災訓練等を計画通り実施した。</p>	<p>コンソーシアム間で情報共有を徹底し、円滑に管理運営を進めることができた。</p>	<p>コンソーシアム間で情報をしっかり共有し、円滑な管理運営につながるよう努めてほしい。</p>
<p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>▼スケートボードによる夜間騒音や迷惑行為の対策として、豊平警察署と定期的な夜間パトロールを実施した。</p> <p>▼冬季間は雪遊びの利用者が多いが、駐車スペースが制限されることから、利用者の安全確保のために、休日に交通誘導員を配置した。</p> <p>▼北海道大学と連携してキツネの生息状況調査と、エキノコックス駆虫薬入りペイトの散布実験に取り組んだ。</p> <p>▼伐採木を薪にして、パークライフセンター薪ストーブの燃料として活用することで、植物系廃棄物の削減と暖房費の削減に取り組んだ。</p> <p>▼近隣幼稚園やボランティアと連携して、月寒公園内の花壇管理や、一年草の植栽を行った。</p>	<p>スケートボードや駐車場、エキノコックス対策等、公園に関わる問題や課題を抽出し、関連機関と連携を図りながら、対策を講じ、継続的に実施することができている。</p>	<p>これまでの取り組みを評価している。関連機関と連携しながら対策を講じ、維持管理水準の向上を図るための取り組みを継続してほしい。</p>

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼以下の業務について適正に委託先を決定し、公園内での適切な業務履行について確認した。

- ・月寒公園機械警備業務
- ・自動ドア保守管理業務
- ・パークライフセンター清掃業務
- ・駐車場交通誘導警備業務
- ・門扉開閉等業務
- ・消防設備等保守点検
- ・遊具等保守点検業務
- ・月寒公園永遠の像およびベンチ等清掃業務
- ・園内緑地管理
- ・自家用電気工作物保安管理業務
- ・一般事業系廃棄物処理
- ・カン・ビン等処理業務
- ・産業廃棄物処理業務
- ・トイレ清掃、維持管理業務

第三者への委託については、履行状況の確認・指導を行い、適正な業務遂行を確認した。

適切と思われる。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 3月14日	1 管理業務の実施状況 2 管理運営上の問題点、改善提案、協議を希望する事項等 3 利用者の声(苦情、要望、アンケート等の集計・分析結果)及び対応状況 4 自主事業の実施状況

<協議会メンバー>

札幌市(豊平区土木部):公園維持係長、担当職員  
指定管理者:(緑化協会)事業1課長・マネージャー・サブマネージャー、(四宮造園)常務取締役・サブマネージャー

維持管理や施設管理について、豊平区土木部と課題を共有し、今後の方向性を協議することができた。

課題について情報共有を行うことができた。

▼札幌市、指定管理者、市民協議会による月寒公園意見交換会

開催回	協議・報告内容
第1回 3月17日	1 月寒公園市民協議会(ファンクラブ)各団体の活動報告 2 シバザクラエリアの管理、マルシェやドッグラン等のイベントについての協議

月寒公園ファンクラブとの意見交換会は、平成29年度より継続しており、近年は3者が信頼関係を築きながら、具体的な活動展開が実現している。

今後もよい信頼関係の中で活動を展開してほしい。

<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <p>▼資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分している。</p> <p>▼当協会の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。</p> <p>▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組みを行っている。</p>	<p>不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。</p> <p>不正経理等はなく問題はない。</p>	<p>適切と思われる。</p>
<p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>▼要望・苦情については、豊平区土木部に随時報告し、適切に回答・対応するとともに、朝礼や回覧で情報共有し、運営の改善に役立てている。</p> <p>▼令和3年度22件あったスケートボードに関する意見は7件になり、大幅に減少した。豊平警察署へのスケートボードに関する夜間通報もあることから、警察と情報を共有し、定期的に合同で夜間パトロールを実施した。</p> <p>令和4年度の要望・苦情件数(要望・苦情:月寒公園33件、吉田川公園6件)</p>	<p>スケートボードについては「スケートボード禁止」の路面標示や警察との合同パトロールなど、対策の成果が表れている。</p>	<p>今後も課題の解決に向けて取り組んでほしい。</p>
<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼記録・報告等を計画通りに適切に実施した。</p> <p>▼指定管理期間の提案項目の履行状況を確認し、実施漏れがないか確認した。</p> <p>▼アンケート調査を積極的に実施し、管理運営の参考としている。</p> <p>▼要望、意見については、公園管理運営等に役立てるため、情報の共有を行っている。</p> <p>▼札幌市の業務等検査にも適切に対応した。</p>	<p>適切に報告、対応することができた。</p>	<p>適切と思われる。</p>

<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持 ト</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金920円(令和4年10月2日発効)以上の時給を支給した。</li> <li>・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。</li> <li>・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出た。</li> <li>・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。</li> <li>・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。</li> <li>・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。</li> <li>・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。</li> <li>・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。</li> <li>・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。</li> <li>・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。</li> <li>・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。</li> <li>・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を公開・周知した。</li> <li>・女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けたことを周知した。</li> <li>・安全衛生委員会を設置し、毎月1回、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園の担当課長がリモートワーク等により出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、その結果を各公園・施設のマネージャーを通してスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。</li> <li>・維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。</li> <li>・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。</li> <li>・公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高年齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。</li> <li>・第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。</li> </ul> <p>▼正規職員を新たに雇用する際、現在の非正規職員から希望者を募り、内部登用試験を実施した結果、非正規職員2名を正規職員に内定した。</p> <p>▼事故の有無等 1件(頭部打撲)</p>	<p>指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p> <p>当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園単位で開催)、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。</p> <p>安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p>	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">A</td> <td style="background-color: #cccccc;">B</td> <td style="background-color: #cccccc;">C</td> <td style="background-color: #cccccc;">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">適切と思われる。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	適切と思われる。			
A	B	C	D								
適切と思われる。											

(3) 施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)		A B C D
			<p>▼作業時の利用者安全については、セーフティコーンや作業表示看板による周知及び注意喚起を行った。</p> <p>▼利用者の安全確保については、ハザードマップの作成、安全管理体制の確立、日常巡回時のスズメバチやカラス巢の確認、危険木の確認・除去に努めた。</p> <p>▼事故等の発生時に対応するため、緊急連絡体制の確保と、コンソーシアム合同で消防訓練を実施した。</p> <p>▼拾得物の取扱いについては、規定に沿って迅速に対応できるよう台帳を作成し、利用者のサービスに努めた。</p> <p>▼損害賠償責任保険は要求水準に適合したものに加入した。</p>
<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p>			
<p>[月寒公園]</p> <p>▼月寒公園は、遊具の利用が多いことから、専門業者による年2回の点検の他、月1回の自主点検を行い、適宜修繕を行った。雨の日にスピードが出やすいロング滑り台については、降雨後の安全確認とすべり面のふき取り、降り口の砂の攪拌を行った。またボルトの緩みを防止するため、専門業者による点検と増し締めも2年に1度、実施している。</p> <p>▼駐車場混雑緩和のために、冬期間も含めて誘導員を配置し、路上駐車が多い場所には、注意看板等を設置した。</p> <p>▼緑地管理では、危険木の伐採や道路沿いの枝払い等計画以上に作業を行い、樹林環境の改善を図った。近隣からの要望についても、迅速に検討し、対応している。</p> <p>▼就労支援施設による石碑「永遠の像」の清掃を定期的に行った。</p> <p>▼パークゴルフ場では、カラスの掘り返し被害が続いたことから、200㎡の芝を購入し、張芝した。</p>	<p>利用状況を鑑みながら、安心安全に公園を利用していただくために、適正に施設・設備・緑地の維持管理作業を進めることができた。アンケートにおいても、62%の人が遊具を利用していることから、定期的な点検と迅速な修繕を徹底し、特にロング滑り台は、事故防止のために、様々な取り組みを行うことで、今年度の事故は0件だった。</p>	<p>今後も利用者に安心安全な環境を提供してほしい。</p>	
<p>[吉田川公園]</p> <p>▼パークゴルフ場および多目的広場については、ボランティアと協働で、維持管理作業に取り組んだ。</p> <p>▼基礎が腐朽した外柵については、キケンテープを張り、注意喚起した。</p> <p>▼サクラにこぶ病が発生していることから、樹木医によるサクラの樹木調査を行い、結果をもとに豊平区土木部と今後の方針を協議した。</p> <p>▼近隣住民の要望を受け、園内の中高木の剪定や下枝払いを行い、樹林環境の向上に努めた。</p>	<p>ボランティアと連携し、地域に根差した公園管理を遂行することができている。施設の老朽化や成長した樹木の管理が課題だが、豊平区土木部と協議しながら、管理運営を進めることができている。</p>	<p>今後も利用者に安心安全な環境を提供してほしい。</p>	

	<p>▽ 防災</p> <p>▼月寒公園の近隣住民や町内会を対象に、月寒公園の防災設備を学ぶイベント「学ぼう！遊ぼう！月寒公園と防災」を10月3日に開催し、81名が参加した。水道局による「緊急貯水槽の説明会」や民間企業による「マンホールトイレの説明会」に加え、豊平区役所の協力を得て「イザ！カエルキャラバン」の防災プログラムを実施した。</p> <p>▼防災計画を策定するとともに、7月12日にコンソーシアム合同の自衛防災訓練を実施した。</p> <p>▼高台駐車場に設置されたマンホールトイレは、スタッフが点検清掃すると共に、利用方法等を学ぶスタッフ研修を行い、緊急時に備えた。</p>	<p>防災イベントは初めて実施したが、指定管理者が中心となり、様々な機関と連携することで、充実したイベントとなった。地域連携の強化にもつながり、指定管理者の役割を果たせたと捉えている。公園の防災設備は、近隣住民の関心も高く、本イベントの継続を望む声も多く上がり、満足度が高いイベントとなった。</p>	<p>スタッフだけでなく地域や関連機関と連携した防災の取り組みで満足度も高く、評価する。継続的に実施してほしい。</p>				
<p>(4)事業の計画・実施業務</p>	<p>▽ 自然環境に関する学習機会の提供業務</p> <p>▼パークライフセンター内に、野鳥や植物に関する展示を作製し、リアルタイムの自然情報を提供している。</p> <p>▼季節ごとの自然や石碑などを探しながら遊べるビンゴシートを作成し、パークライフセンターで配布した。</p> <p>▼10月1日に「野の花を植えよう」を開催し、参加者32名と山野草の苗を園内に植栽した。</p> <p>▼吉田川公園では、市博物館活動センターの学芸員を講師に招き、自然観察会を開催した。</p> <p>▽ 野生動物に関する情報収集及び提供業務</p> <p>▼北海道大学と協働で、野生動物の自動撮影カメラを用いたキツネの生息状況調査とエキノコックス駆虫薬入りバイト散布を実験的に行っている。また、キツネの糞を採取し、エキノコックスの感染率調査を実施した。</p> <p>▼8月11日と3月28日に開催した「パークライフカフェキタキツネ」において、キツネの生態やエキノコックスについての情報を提供した。</p> <p>▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務</p> <p>▼月寒公園市民協議会と共催で開催した「月寒公園ピクニック」は280人、「あそんどる」は475人の参加があった。▼花壇のボランティアを行っている月寒公園ボランティア会が講師となり、近隣幼稚園の園児が花壇に一年草を植栽した。</p> <p>▽公園利用に関する相談業務</p> <p>▼多目的広場をはじめとする、月寒公園の様々な公園利用に関する問い合わせに対応し、団体利用が重複する場合は利用調整を行った。</p> <p>▼公園利用のアンケートを積極的に聴取し、管理運営に反映させた。また、パークライフセンター内の壁面に、子ども向けの参加型の展示を作成し、子どもの声を聴取した。</p>	<p>自然環境への関心を高めるために、展示やイベント、配布物など様々な媒体を活用し取り組むことができている。</p> <p>北海道大学と連携してキツネ対策に取り組むこと、調査と普及の両軸に取り組むことで、利用者の理解を得られていると捉えている。</p> <p>市民協議会やボランティアと良好な関係を築き、近隣施設と連携しながら、多様な公園活動を推進している。</p> <p>アンケートは、様々な形態で、多世代の意見を聴取し、利用者サービスに活かすことができている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: #ffcccc;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>今後も様々な媒体で自然環境へ触れ合う機会を提供してほしい。</p> <p>キツネに対する啓発活動を評価したい。現地掲示やHPなどでキツネだけでなく月寒公園での様々な活動について情報発信を積極的に行ってほしい。</p> <p>今後も積極的に市民協働の取り組みを行ってほしい。</p> <p>引き続き市民からのニーズの中で活かせるものがあれば工夫して活かして行ってほしい。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

[月寒公園]

		R3年度実績	R4年度計画	R4年度実績
野球場	件数(件)	364	-	598
	人数(人)	8,551	-	14,939
	稼働率(%)	15.5	-	24.2
庭球場	件数(件)	1,119	-	1,696
	人数(人)	4,407	-	6,891
	稼働率(%)	33.9	-	54.5
パークゴルフ	人数(人)	3,426	-	6,550
貸ボート	隻数(隻)	3,360	-	5,093

公園利用届 (人)	R3年度実績	R4年度計画	R4年度実績
一般団体	377	-	1,360
学校行事	9,206	-	12,223
その他	41	-	29

[吉田川公園]

有料施設		R3年度実績	R4年度計画	R4年度実績
庭球場	件数(件)	434	-	673
	人数(人)	1,378	-	2,493
	稼働率(%)	12.0	-	21.9

公園利用届 (人)	R3年度実績	R4年度計画	R4年度実績
一般団体	2,780	-	3,753
学校行事	2,448	-	1,615

▽ 減免等

- ▼[月寒公園野球場] 減免13件、還付31件
- ▼[月寒公園テニスコート] 減免5件、還付42件
- ▼[月寒公園パークゴルフ場] 減免871件
- ▼[吉田川公園テニスコート] 減免37件、還付61件

▽ 利用促進の取組

- [テニスコート・野球場・パークゴルフ場]
- ▼スポーツの日は利用料金を無料とした。
- [パークゴルフ場]
- ▼ホールインワン達成者に記念バッジを提供し、希望者には場内に達成者名を掲示した。
- ▼こどもの日は子どもを無料に、敬老の日は65歳以上を無料にした。
- ▼利用者への還元として、スタンプカードを発行した。
- [貸ボート・パークゴルフ場]
- ▼パークライフセンター売店を含め3つの施設のスタンプカード「めぐルンカード」を作製し、スタンプを集めると月寒公園オリジナルグッズをプレゼントする取り組みを開始した。

新型コロナウイルスによる利用休止期間が無かったこともあり、全施設において稼働率は上昇した。高齢者が多いパークゴルフ場や、団体競技である野球場は、コロナ前に比べると利用者が減少している。坂下野球場は、雪堆積場の占有期間延長に伴い、5月14日に利用を開始したが、テニスコートは利用期間を延長し、利用者サービスに努めた。

月寒公園独自の取り組み「めぐルンカード」の実施は、貸ボートやパークゴルフ場などの施設のPRや有効活用につながった。収益増にも繋がることから、今後も継続していきたい。

A B C D  
今後も利用者の利便性のニーズに応え満足度を高め各施設の稼働率向上につなげていきたい。

利用促進に繋がる取り組みを今後も続けてほしい。



<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼ 新型コロナウイルス感染防止対策に関する公園施設の対応を迅速かつ正確に利用者へ伝えることを目的として広報を行い、施設閉鎖情報や感染防止対策の発信、利用者の感染防止を考慮した取り組みに努めた。</p> <p>▼ インターネットを効果的に活用し、リアルタイムな情報発信に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公式ホームページ アクセス数は167,763件となり、閲覧数が前年度比約161.8%となり、大幅に増加した。</li> <li>・メールフォームの活用 公式ホームページ内のメールフォームから来る問合せに即時に対応した。</li> </ul> <p>▼ 公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ研修を担当職員対象に実施した。また取組確認・評価表を、令和5年3月29日に公開した。</p> <p>▼ 月寒公園ニュースレターを年4回発行し、公園内で配布すると共に、近隣町内会で回覧した。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>公式ホームページは、リアルタイムで情報提供ができるツールとして、有効活用できた。閲覧数は大幅に増加しており、アンケートにおいても、約20%の方がホームページから情報を得ていると回答している。メールフォームの質問等に迅速に対応し、公園利用時の不安を取り除き、安心して来園できるよう取り組んだ。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>広範囲からの来園のある公園なので、HP含めて広く情報が行きわたる媒体を通して広報を実施してほしい。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
<p>2 自主事業その他</p>											
<p>▽ 自主事業</p> <p>▼ 売店の営業・自動販売機の設置・テニスラケット・パークゴルフクラブ等のレンタル・移動販売車営業 売上高5,220千円(計画2,370千円)</p> <p>▼ パークヨガ、パークゴルフ大会などのイベント事業 売上高143千円(計画100千円)</p> <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼ 巡回・清掃・貸ボートの業務において、通年作業員として、障がい者を継続して雇用している。</p> <p>▼ パークライフセンターの清掃業務で、札幌市立みなみの杜高等支援学校の生徒をアルバイトとして雇用した。</p> <p>▼ 札幌市立みなみの杜高等支援学校から1名、福井野中学校特別支援学級から1名を、職業体験実習で、計10日間受け入れた。</p> <p>▼ 機械警備、駐車場門扉開閉、遊器具点検、パークライフセンター館内清掃等の第三者委託業務は市内企業に発注した。</p> <p>▼ 公園清掃業務として、園内にある永遠の像の清掃業務を、札幌市内の福祉施設に委託した。</p> <p>▼ 売店で札幌市内の福祉施設のクッキー等を販売した。</p> <p>▼ 園内で利用できる車いすの無料貸出を行った。</p>	<p>公園で遊べるレンタル品を充実させたこと、多様なイベントを展開したことで、売上は計画を大きく上回ることができた。</p> <p>障がい者雇用の実績を積んでおり、実習等も積極的に受け入れている。職員への教育も丁寧に行うことで、障がい者が働きやすい職場環境を維持している。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>これまでの取組を評価する。益々利用者のニーズをくみ取り、自主事業を充実させてほしい</p> <p>ぜひ今後も継続して行ってほしい。</p>	A	B	C	D					
A	B	C	D								

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	4月1日～3月31日に、月寒公園パークライフセンター来館者や有料施設利用者、イベント参加者、計216名にアンケートを実施した。
結果概要	▼総合的な満足度は、札幌市要求水準70%、指定管理者目標値75%に対し、94.3%と大幅に上回った。 ▼接遇に関する満足度は要求水準80%、指定管理者目標値85%に対し、96.1%と大幅に上回った。
利用者からの意見・要望とその対応	<p>【意見(称賛)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの挨拶が良い。</li> <li>・キッチンカーや施設の中の人がとても親切。</li> <li>・ポート池スタッフがとても親切で楽しかった。</li> <li>・パークライフセンターで本を読むことができ、良い。</li> <li>・スタッフの方が親切で明るく、居心地の良い時間を過ごせました。(月さむぼ参加者)</li> <li>・普段なかなかできないことができ、大変良かったです。ほかの地域でもやってほしい。(防災イベント参加者)</li> <li>・キツネ、アライグマ、エキノコックスなどを楽しく学べてよかった。(パークライフカフェキタキツネ参加者)</li> </ul> <p>【意見(要望)】</p> <p>駐車場が混んでいて、止めるのに時間がかかりました。</p> <p>【対応】</p> <p>休日は誘導員を配置し、園内放送で状況をお知らせするなど、情報提供に努めた。</p> <p>【意見(要望)】</p> <p>入口の噴水が止まっているのが残念。</p> <p>【対応】</p> <p>豊平区土木部に意見を伝え、今後の対応について、検討した。</p> <p>【意見(要望)】</p> <p>ゴミが落ちている時がある。</p> <p>【対応】</p> <p>利用者が多い休日は、コンソーシアム双方で、巡視清掃を行う等、ゴミ拾いを強化した。</p>

利用者の意見・要望・苦情は真摯に聞き取り、安心安全な公園利用の確保に努めた。  
アンケート結果は、総合満足度、接遇満足度共に、札幌市の要求水準及び指定管理者目標値を大幅に上回る結果となった。接遇満足度については、昨年度の93%から3%アップし96%になった。接遇研修や日々のスタッフ教育の成果が表れている。

A	B	C	D
満足度について市の要求水準を上回る取り組みを行っていることは評価できる。引き続き高水準を継続できるよう取り組んでほしい。			

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R4年度計画	R4年度決算	差(決算-計画)
収入	81,699	85,735	4,036
指定管理業務収入	79,229	78,660	▲ 569
指定管理費	69,184	70,197	1,013
利用料金	10,045	7,960	▲ 2,085
その他	0	503	503
自主事業収入	2,470	7,075	4,605
支出	81,414	85,017	3,603
指定管理業務支出	79,741	80,802	1,061
自主事業支出	1,673	4,215	2,542
収入-支出	285	718	433
利益還元	0	0	0
法人税等	285	545	260
純利益	0	173	173

▽ 説明

- ▼ 指定管理費収入について、「札幌市都市公園の維持管理に関する協定書の改定協定書(第1回)」、「札幌市都市公園の維持管理に関する協定における費用見直し等に関する確認書」により計1,013千円の増となった。
- ▼ 利用料金収入は、コロナ収束後も施設利用者数が回復せず、施設利用が低調となったため、計画より2,085千円の減となった。
- ▼ 自主事業収入は、売店の商品充実や自動販売機の売り上げが好調だったため、計画より4,605千円の増となった。
- ▼ その他収入は特定費用準備資金取崩収入373千円及び障害者雇用調整金130千円による。
- ▼ 指定管理業務支出は、光熱水費高騰や物価高の影響を受け、計画より1,061千円の増となった。
- ▼ 自主事業支出は、収入増加に伴う商品仕入費等の支出の増加があり、計画より2,542千円の増となった。
- ▼ 利益還元については、公益法人の特質上、収益の約半分を繰り入れている。

収入については、コロナ収束後の利用者数の回復はみられるものの、計画数値には到達しなかった。予約なく利用できるパークゴルフ場や貸ボートの利用促進を目的として、施設利用者にはスタンプカード「めぐりんカード」を配布し、スタンプを集めた方にプレゼントを差し上げる取り組みを開始した。パークライフセンターは年間17万人が利用する施設となっており、利用者のニーズに合った軽食やおもちゃ、広場で遊べるグッズのレンタルを充実させることで、売店収入の増収につなげた。今後も継続して、アンケート等による利用者ニーズの分析を図り、売店商品の充実や、施設の利用促進につながるスタンプカードの継続など、営業努力を重ねたい。

A	B	C	D

引き続き営業努力を行い、利用促進を図っていただきたい。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

▼当コンソーシアムの代表団体である札幌市公園緑化協会の財務状況等は、令和4年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。また、他の構成企業についても、前年度から大きな変化はなく、安定経営能力に問題はない。

適 不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。  
▼情報公開請求はなかった。  
▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。  
▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。  
▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。

適 不適

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>[月寒公園]</p> <p>▼近隣住民を対象とした、防災イベント「学ぼう！遊ぼう！月寒公園と防災」を、豊平区役所や市水道局、民間企業、月寒公園市民協議会と協働で開催した。地域住民が、園内の緊急貯水槽やマンホールトイレ等の防災設備の仕組みや使い方を学び、災害について考える機会となった。</p> <p>▼月寒公園の有料施設「貸ボート」や「パークゴルフ場」の利用促進を目的として、スタンプカード「めぐルンルンカード」を配布し、各施設でスタンプを集めた方に、月寒公園オリジナルグッズ(缶バッジやポストカード)をプレゼントした。</p> <p>▼北海道大学と連携してキツネの生息状況調査とエキノコックス駆虫薬入りベイト散布を継続した。セルフガイドや、YouTube動画、講演会、観察会など多様な普及啓発活動も積極的に行うことで、公園のキツネ対策が利用者や地域住民の理解を得られている。</p> <p>▼利用者が多い大型遊具やロング滑り台は定期的に点検し、異常箇所の早期発見、早期対応に努めた。特に、ロング滑り台については注意看板や降雨後のふき取り等安全管理に努めた。</p> <p>▼巡回・清掃における障がい者雇用や、高等支援学校の実習受け入れ等を推進し、福祉施策に積極的に取り組んだ。</p> <p>▼月寒公園市民協議会をはじめとする、市民団体や地域住民と協働で、「月寒公園ピクニック」や「あそんどル」、プレーパーク等多様な自主事業を展開することができた。</p>	<p>[月寒公園]</p> <p>▼野球場等有料施設の整備に力を入れ、「めぐルンルンカード」等の活用により、有料施設の利用促進を図る。</p> <p>▼北海道大学と連携しながら、野生動物との関わり方について、普及啓発を推進する。キツネを切り口として、餌付けや外来種の問題について積極的に情報発信を進める。</p> <p>▼市民協議会や地域団体と引き続き連携して、多様なイベント・公園活動を展開し、市民が主体的に活動できるように、支援する。</p> <p>▼遊具やロング滑り台、水の遊び場等の施設点検・維持管理を重点的に行い、安心・安全に利用していただけるように努める。</p>
<p>[吉田川公園]</p> <p>▼市博物館活動センターの学芸員を講師に招き「吉田川公園自然さんぽ」を開催した。植物や樹木、吉田川の魚類や水生昆虫を観察し、身近な自然を楽しむ良い機会となった。</p> <p>▼パークゴルフ場や多目的広場は、ボランティアと良好な関係を築き、協働で維持管理を行った。</p>	<p>[吉田川公園]</p> <p>▼「吉田川公園自然さんぽ」等、身近な自然を楽しめるイベントを開催し、地域住民が公園の自然に親しむ機会を作る。</p> <p>▼園内施設の老朽化が進んでいることから、巡視点検により危険箇所を早期発見し、来園者の安全確保に努める。</p> <p>▼ボランティアと協働で管理する施設については、今後も継続的にサポートし、地域に根差した施設運営を進める。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>公園満足度や接遇満足度が、向上したことを評価したい。引き続き利用者の満足度を維持できるよう努めてほしい。また、今後も地域住民や関連団体と共同で市民ニーズに対応した様々な取り組みを行うことで、月寒公園のコンセプトに見合った管理運営を行ってほしい。</p>	<p>上記の所管局評価を参照してください。</p>